

いーすと ういんど

推進協は、地域の皆様が協力し合い
青少年の幸せを願う組織です

東海岸小学校区青少年育成推進協議会
第 82 号 2023 年（令和 5 年）3 月 1 日発行

交通・安全部会の活動

コロナ禍の長期化で、児童・生徒たちへの影響は
厳しい状況が続いています。その中で子どもたちは、
マスク着用にも慣れ違和感なく通学している様子を
うかがうと、ほっとした気持ちにもなります。

交通・安全部会は、主に「ふくろう
運動」や「安全確認パトロール」等の
活動を通じて、子どもたちの学校生
活の安全・安心を守る一端を担って
います。

その活動は、地域の有志の皆さん、東小会の皆
さん、駐在所の警察官、推進協の理事の皆さんの参加・
協力をいただいて活動を進めています。



ふくろう運動

推進協の理事や東小会の保護者の方々が、子ども
たちの安全を守るため、毎月 1～2 回児童の下校時
に、横断歩道、交差点、危険と思われる通学路のポ
イントに立って、見守りと声掛けを行っています。



1 年生に「お帰りな
さい」「気をつけてね」
と声を掛けても、照れ
てどう応えていいか
分からないような顔
つきをしていた子ど
もたちが、数ヶ月たつ

と大きな声で「さようなら」、「また同じおじさんだ」
と言ってくれたりするのが嬉しいです。

これからも児童が安心して帰れるように見守りを
もっと充実させたいので、多くの方がふくろう運動
に参加していただけると助かります。

三校引き取り訓練 6 月 23 日（協力）

第一中学校、東海岸小学校、茅ヶ崎小学校の三校
合同の災害時を想定した引き取り訓練が、毎年行わ
れています。今年も、保護者の皆さま、生徒・児童
の皆さんが安全に移動できるよう、一中前交差点か
ら東小校門までの誘導をお手伝いしました。

旗振り講習会 7 月 12 日 東小会主催

東小会主催の茅ヶ崎市安全対策課による「旗振り
講習会」に参加しました。旗振りは、子どもの見守
りに欠かすことができません。また、道路に立って
旗を振るためには、講習会を受ける必要があります。

講習会では、体育館
に道路や横断歩道を
作り、「大きく旗を振
る」「ドライバーとア
イコンタクトをとる」
等、旗の振り方を実際
に体験しました。



安全確認パトロール 11 月 16 日

安全確認パトロールは、年 2 回（春と秋）実施し
て、児童・生徒たちが、安心して通学できる環境を
つくる目的で行っています。

今年は 1 回目のパトロールを 6 月 30 日に予定し
ていましたが、異常気象（高温）のため急遽中止と
なりました。2 回目は、11 月 16 日夕刻に実施し、暗
がりの状況、防犯灯の設置状況、障害物などの有無
等、学区内の点検を約 1 時間実施しました。

今後も地域の皆さんのご協力により、安全を保っ
ていきたいと思ひます。

中海岸刺殺事件の登下校見守り

12 月 20 日 13 時、中海岸 3 丁目で刺殺事件が発生、
犯人の男は逃走中。警察からの情報が入ってきた。
東海岸小学校では引き取り下校を開始。市教育委
員会からも、各学区推進協会長あてに登下校の見
守りの協力要請があった。事件の起きた場所と学
校は近く、何台ものパトカーや白バイ、空からはヘ
リコプター。本当に物々しい雰囲気だった。そんな
中で見守りをしていると、一中生からは「有難うご
ざいます」と礼を言われたり、先生方から声を掛け
て頂いたりした。

二度と起きて欲しくはない事件だが、地域のつな
がりがある時に深まっていくのかと感じた。

校長先生の顔いじっちゃいました



お正月遊びの会

3年ぶりに子どもたちの笑顔が溢れました。

1月15日、東海岸小学校で、推進協「お正月遊びの会」を、感染予防対策をして開催。

推進協理事、保護者、地域の皆さん、第一中学校生徒ボランティアがお手伝いして、子どもたちと凧作りとお正月遊びをしました。

東海岸小学校の児童が進めているSDGsに協力して、ビニールで作っていた凧を和紙に、セロハンテープを紙テープに変更しました。

体育館で凧を作った後、校庭で凧揚げを行いました。風が弱くてなかなか凧を揚げられず、子どもたちは校庭を一生懸命に走り回っていました。

凧揚げが終わり、体育館の中では、昔ながらのお正月遊びの、羽根つき、コマ回し、福笑い、かるた取りを、みんなで楽しみました。



お父さんもお母さんも子どもと一緒に凧づくりに夢中です

上手にできたかなあ ちゃんと揚がるかなあ



走って走って～

風がなくて
海まで行けなかったけど
いい感じに揚がったよ

参加されたみなさんから

- お正月遊びの会のような、アナログの遊びができる機会が無いので良かったです。
- おじいちゃんやおばあちゃんと遊べない子どもたちにとって、お正月遊びができるのはとても新鮮でいいです。
- 何回も参加していると、凧を上手に作れるようになったり、子どもの成長が分ります。
- 子どもにとって、親以外の人たちと凧作りをしたり遊んだりするのは良い経験になります。
- 保護者と地域の方々と触れ合えるのが良い。
- あれダメこれダメと制約されずに笑顔で遊び回る子どもたちにとって素晴らしい機会です。
- 親子で協力しながら作るのが嬉しい。
- 凧を作るのはちょっと難しかったけれど、教えてもらうのが分かりやすく、上手に作れた。
- 海が見える砂浜で揚げたかった。

お父さん
コマ回し上手!



一中生とかるた取り



地域のイベントも再開されました



ふれあいの集い 11月13日 (海岸地区社会福祉協議会)

地域の皆さんが楽しみながら、福祉活動を考え体験する「ふれあいの集い」が3年ぶりに開催されました。

第一中学校からは吹奏楽部の演奏や美術部の似顔絵で参加、東海岸小学校6年生は迫力ある「東小ソーラン」を披露しました。

推進協の皆さんは、バルーンアートで子どもたちと遊び、模擬店では綿菓子作りでベタベタになりながらも奮闘、ポップコーンは子どもたちも一緒に手伝って売り歩いてくれました。豚汁は大きな鍋で大量に作るため、水運びや前日の野菜切りが大変でした。皆さん頑張ってください、地域のつながりを感じることが出来ました。

まだまだコロナが心配ではありましたが、来場された皆さんの表情は明るく、久しぶりの開催を楽しんでいました。



梅まつり 2月11日 (海岸地区まちづから協議会、茅ヶ崎南地区まちづから協議会)

「梅まつり」が高砂緑地で開催され、東小学区推進協も模擬店のお手伝いに参加しました。

晴天に恵まれ、たくさんの方が訪れ、豚汁やポップコーン、綿菓子等も早々に完売しました。東小の保護者の皆さん(ママ、お一人パパ)の連携が良くて、楽しそうに作ったり売ったり、外まで客引きをしてくだっていたのがさすが！素晴らしいです。

小学校、中学校の校長先生や教頭先生もいらして下さり、子どもたちも嬉しそうでした。やっぱり、人とのふれあいは大切だと実感し、とっても温かい気持ちになりました。



編集後記

お父さんと凧あげしても楽しいけど、家族で羽根つきするのもいいけど、みんなで集まって楽しむって別ものだよ。そんな声が聞こえてきそうな「お正月遊びの会」でした。

今回から凧作りは紙と竹ヒゴで作ろうと決めました。ビニールと比べると頼りないかな、揚げり方もまいちかも知れない。でも地球にはやさしいよね。

風はあんまり吹かなかったけれど、そのぶん子どもたちは一生懸命走って、紙の凧を揚げてくれました。子どもたちの喜ぶ声が戻ってきたようです。

茅ヶ崎は若い人口が増えていると聞きます。子どもを通して、地域のイベントを通して、いろんな交流が増えるといいですね。今年「夏まつり」を是非やりたい。皆さんの参加をお待ちしています。 M. K.